



知ろう! 身近なSDGs ③

デザインウォッチング

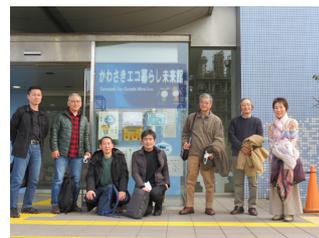
かわさきエコ暮らし未来館 & メガソーラー



公益社団法人かながわデザイン機構は
持続可能な開発目標 (SDGs) を
支援しています

報告書

開催日 : 2022年3月4日(金)
開催時間 : 14:00 ~ 16:30
参加人数 : 7名
所在地 : 川崎市川崎区浮島町 509-1.
浮島処理センター内



◆メガソーラー

川崎駅バス乗り場に集合、13:07のバスで40分、終点浮島バスターミナルにて下車し10分程歩いて到着。周りは埋め立て地で大きな工場ばかりが続く。かわさきエコ暮らし未来館はブルーの建屋でとても綺麗だ。案内の方が気温が暖かいうちにと屋上から、隣接している10ヘクタールもの巨大なエリアのソーラーパネル群を紹介してくれた。昨年の発電量は906万kWhだそう。正面に羽田空港に着陸しようとする飛行機が間近に見える



◆かわさきエコ暮らし未来館

玄関ホールの床は一面の写真地図となっている。思わず現在地を探す。その後ミックスペーパーの人手による分別、プラスチックの人手による分別を見学する。間違っている物を選別する。午前中でゴミ収集車は大半戻って大量のごみを巨大なゴミ貯蔵庫に入れているのだが、一台だけ見学できた。驚いたことに多くの鳩がゴミと一緒に入ってゴミの中をついばんでいる。一台だけ電気清掃車があり、たまたまその車が電池交換している様子を見学できた。交換作業は全く人手を要さず、全自動で交換しているのには感心した。確かに重いだろう。可燃ごみを25mもの深さで溜めている状態を見学、そして可燃ごみを燃やしている様子をモニターし、空気の量を調整する方々のいる部屋を見学。出来た灰を埋めている海沿いのエリアを説明して貰った。後30年位で一杯になるだろう、でも出来るだけ先に延ばしたいとのことだった。

